

「こおりやまの米」通信



郡山市
イメージキャラクター
「がくとくん」

平成24年9月5日

編集：郡山市
JA 郡山市（ .921-0724 ）
NOSAI 郡山田村（ .933-3307 ）
県中農林事務所農業振興普及部（ .935-1310 ）

発行：郡山市農作物生産対策協議会（郡山市営農推進課 .924-3761）

Vol. 8 適期刈取

1 生育概況 「刈取適期は平坦ひとめぼれが9月中旬から、コシヒカリは彼岸から、湖南地区まいひめは9月中旬からです。」

平年に比べ平坦部は稈長が並～やや短く、穂数は並～やや多く、湖南地区は稈長がやや長く、穂数はやや少なくなりました。

出穂は平坦部のコシヒカリ、ひとめぼれが平年より早く、湖南地区のあきたこまちは平年より遅れました。ただし、同じ品種でも地域や田植の早晚によって多少異なります。

刈取適期は、それぞれのほ場の出穂時期をもとに判断してください。

地域	品種	出穂期		
		本年	前年(23年)	平年
平坦地	ひとめぼれ	8月 5日	8月10日	8月 6日
	コシヒカリ	8月10日	8月14日	8月12日
湖南	まいひめ	8月 6日	8月 4日	8月 4日
	あきたこまち	8月10日	8月10日	8月 8日

出穂期の平年値は、過去5年間の平均

2 天気予報

東北地方 1か月予報

(9月1日から9月30日までの天候見通し仙台管区气象台 8月31日発表)

<特に注意を要する事項>

期間の前半は気温が高く、かなり高くなる可能性があります。また、期間のはじめは、少雨の状態が続く見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。降水量は、多い確率40%です。

3 水管理 「乳白米防止」

(1) 早期落水の防止

落水時期は、出穂後30日以降を目安とします。落水後も田面が白く乾燥した場合は灌水しましょう。

早期落水は乳白米を多発させるのでやめましょう。ほ場が軟らかい場合は、排水溝を切ったり、間断かん水の水を入れ

ない期間を長くとるなど、工夫しましょう。

4 適期刈取 「刈り遅れ注意」

刈り遅れは胴割米の原因となるほか、玄米の光沢が落ちたり、着色粒が増えるなど、品質が低下します。

こまめにほ場を観察して穂の黄化状況や積算気温を参考に刈り取り時期を判断してください。

出穂後、高温で経過した場合、水稻の成熟期は積算気温による予想より早まる傾向がありますので、最終的には穂の黄化状況をみて刈取適期を決定しましょう。

(1) 積算気温から

刈り取り適期は、

平坦地の「ひとめぼれ」は950 程度、

「コシヒカリ」は1,000 程度、

高冷地の「まいひめ」、「あきたこまち」では950 程度です。

刈り遅れないよう準備を進めましょう。

地域	主な品種の出穂期(太字月日は郡山市での各品種の本年の出穂盛期)	9月3日までの積算気温()		各積算気温の到達日		
		本年実測値	平年値	950	1,000	1,050
平坦地	8月4日	771	723	9月12日	9月14日	9月17日
	8月5日	743	698	9月13日	9月16日	9月18日
	8月7日	693	648	9月15日	9月18日	9月21日
	8月9日	650	599	9月17日	9月20日	9月23日
	8月10日	626	574	9月19日	9月22日	9月24日
	8月12日	576	524	9月22日	9月24日	9月27日
	8月14日	525	475	9月24日	9月27日	9月30日
湖南	8月4日	723	687	9月15日	9月18日	9月21日
	8月5日	697	664	9月16日	9月19日	9月22日
	8月6日	674	641	9月18日	9月21日	9月24日
	8月7日	652	618	9月19日	9月22日	9月25日
	8月9日	611	572	9月21日	9月25日	9月28日
	8月10日	589	549	9月22日	9月26日	9月29日
	8月11日	566	526	9月24日	9月27日	10月1日
	8月12日	542	503	9月26日	9月29日	10月2日
8月13日	518	481	9月27日	10月1日	10月4日	

「各積算気温の到達日」は、9月3日まで実測値、それ以降は平年値を用いて算出。

なお、平坦地はアメダス郡山(安積町成田)、湖南はアメダス猪苗代のデータを用いています。

(2) 穂の形態から

ほ場全体を見渡し、平均的な株の穂の黄化程度を良く観察します。**もみの80~90%が黄化した時期を刈り取り適期と判断します。**ほ場によって黄化にムラがあります。慎重に判断してください。

5 適正な乾燥調製

乾燥機等はよく掃除し、異物や別の品種が混ざって問題とならないよう気をつけましょう。

倒伏したり、登熟の遅い部分は刈り分けましょう。

クサネムは種子が混入しないよう、刈り取り前に抜き取りましょう。

収穫後、直ちに乾燥機に搬入し、通風乾燥を行いましょう。

高水分の生刎は乾燥機をいったん止め、乾燥ムラを防ぎましょう。

仕上げ目標水分15.0%を守りましょう。

高温での撈摺りは肌ズレを招くので注意しましょう。

選別は、選粒機の網目1.85mm以上を用い、能力に合った流量を守りましょう。

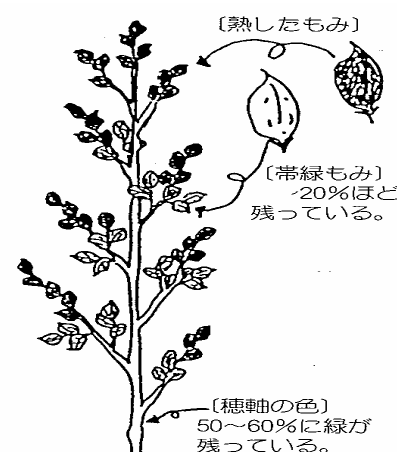
計量器はあらかじめ点検し、決められた量目で袋詰め、出荷して下さい。

カントリーエレベータやライスセンターを利用し、機械コスト削減に努めましょう。

6 農作業事故の防止 農作業はあせらず、無理せず、安全に！

コンバインの整備、運転、補助作業は細心の注意で行いましょう。

台風時や、増水時の用排水路の見回りも十分に注意してください



巻き込まれ事故が多発！



「秋の農作業安全確認運動」重点推進期間中

(9/1~10/31)

24年産米の放射性物質モニタリング検査について

福島県

1 目的

本県の24年産米の出荷・販売の可否を判断するため、県は米の放射性物質モニタリング検査を実施します。

2 検査の対象地域

郡山市内全域が対象地域です。

3 出荷等の可否の判断

県は、旧市町村単位でモニタリング検査の結果が判明するまで、すべての24年産米の販売、譲渡を自粛するよう要請します。

問い合わせ先

県中農林事務所 農業振興普及部 TEL 935-1310
郡山市 営農推進課 TEL 921-0724